

## 共同研究室

## 1990年度第7回研究会（9月28日）

▶テーマ 「日本の産業構造調整とトレンド」

報告者 王 偉軍氏

今回の研究会では、立命館大学経済学部にも客員研究員（1990年7月～9月）として滞在中の王偉軍女史（上海社会科学院世界経済研究所日本経済研究室助理研究員）に研究報告をしていただいた。報告テーマの関係で、本経済学会と人文科学研究所（国際学術研究交流）との共催とした。同女史は上海社会科学院の気鋭の研究者の一人であり、日本の産業構造と産業政策の研究を専攻され、数度の来日経験もある。

女史の報告は、1985年9月のG5（プラザ合意）以降今日までの円高の下での日本の産業構造調整政策を主に日本政府の公的統計資料に基づいて跡付け、今後2000年に至る迄のそれを展望するとともに、中国への日本からの投資について関説したものであった。報告を踏まえたうえで、上海の経済状況、浦東開発計画、経済特別区、自動車産業の育成策あるいはソ連・東欧での改革との比較等々各分野について活発な議論の交換が行なわれた。

## 1990年度第8回研究会（10月5日）

▶テーマ 「マルクスの『自動機械体系』とFMS」

報告者 高木 彰氏

## 1990年度第9回研究会（10月26日）

▶テーマ 「ペンシルバニア大学におけるプロジェクトリンク研究」

報告者 稲葉和夫氏

## 1990年度第10回研究会（11月9日）

▶テーマ 「1980年代韓国貿易構造分析」

報告者 裴 光雄氏

- ▶テーマ 「光産業の形成史的分析」  
報告者 鄭 致福氏

1990年度第11回研究会（11月30日）

- ▶テーマ 「英国南部経済と日系企業」  
報告者 山田 彌氏

1990年度第12回研究会（12月14日）

- ▶テーマ 「Labor productivity and Market competition in Japan」  
報告者 山田哲司氏

1990年度第13回研究会（1月25日）

- ▶テーマ 「近代天皇制研究の現状と問題点」  
報告者 後藤 靖氏